

第2次みよし市総合計画策定に伴う地区まちづくり懇談会

会議名	第2次みよし市総合計画策定に伴う地区まちづくり懇談会(北部地区)	
日時	平成29年7月15日(土) 午後14時～15時20分	
場所	福谷ハピネスホール ホール	
出席者	<p>(市長)小野田賢治 (政策推進部長)増岡総一郎、(政策推進部参事)佐藤正美、(総務部長)原田清明、 (市民協働部長)柴田修、(福祉部長)小野田朗、(子育て健康部長)近藤正敏、 (環境経済部長)廣戸伸行、(都市建設部長)宇野勉、(教育部長)柴田圭一</p> <p>(事務局)政策推進部 溝口次長 企画政策課 竹内課長、近藤副主幹、三浦主任主査</p> <p>(参加者数)56名</p>	
次第	<p>1 あいさつ(市長)</p> <p>2 議題 (1)第2次みよし市総合計画の策定について (2)第2次みよし市総合計画の策定にむけての意見提案</p> <p>3 あいさつ(お礼のあいさつ・市長)</p>	
会 議 録		
1 あいさつ (市長)		
<p>皆様こんにちは。みよし市長の小野田賢治でございます。本日は公私共にご多用の中、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。日頃は本市の行政各般に渡りまして格別なるご理解とご協力を賜り、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。</p> <p>さて、第2次みよし市総合計画は平成31年度よりスタートということで、平成50年度までの20年間の基本構想を定めまして、基本計画は10年間、3年ごとの実施計画を策定していく、大変大掛かりなものとなります。基本的な考え方につきましては、この後パワーポイントを使って説明させていただきます。今回の地区まちづくり懇談会において本市及び皆様の住んでみえる地区を将来どのようなまちにしていきたいかを、直接皆様からご意見やご提言をお聞きして、新総合計画の基本構想、基本計画を作るのに参考にしたい、そして皆様と一緒にまちづくりを進めたい、という強い思いがあるからでございます。</p> <p>皆様の忌憚のないご意見・ご提言をいただきますようお願い申し上げます、簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。本日はよろしく申し上げます。</p>		
No.	行政区・性別	意見等
1	福谷・男性	<p>①優良農地をしっかりと守っていただきたい。このきたよし地区では、駅も2つありインターチェンジもあり、開発の適地がたくさんある。全ての農地を守るということはないが、一般に駅の周辺半径1km、それからインターチェンジの周辺半径2kmというのは開発適地になっている。名鉄豊田線が開通したのは昭和54年なので、もう開通してから38年である。当時の市街化区域と今の市街化区域は、ほとんど違っていないと思うが、38年前の駅周辺と比べるとほとんど空き地は埋まっており、インターチェンジ周辺も工場が建っており、空き地がない。まだ駅の半径1km以内、インターチェンジの半径2km以内には大きな空間があるので、総合計画でしっかり位置づけていただいて、乱開発がされる前にしっかりしたまちづくりをお願いしたい。</p> <p>市街化区域を増やすには、今日の資料では、10年先の人口フレーム、産業フレーム、市街化区域の面積などのデータがないので、市街化区域が拡大できるものか判断ができないが、一般論としてはそういったことを地元の住民としては思っている。</p> <p>②みよし市の将来の人口を減らさないようにするためには働く場所が1番大切である。いわゆる働く場所というのは産業誘致が必要となると思うが、なかなか内陸では海のように埋め立てて、工業用地ができる場所ではないので、一朝一夕にはできないと思うが、総合計画の中でしっかり産業用地を位置づけていただきたい。かなり精力的に時間をかけて取り組まないと確保できないと思うが、北部地区でなくてもよいので、みよし市全域が将来働く場所を確保できるようにしていただきたい。</p>

No.	行政区・性別	意見等
2	荊生・男性	資料のP.9に「観光資源の少なさ」が弱みであると書かれているが、観光資源にもう少し力を入れてもよいのではないかと思う。私もつい最近まではみよし市は特徴のないまちだと思っていたが、近頃は猿投古窯を研究したところ、これはみよし市の宝だと思うようになった。昔の歴史的事実として非常に価値のあるものである。奈良、平安時代には日本一の焼き物の生産地ということで都はもちろん全国に渡っていた。品質が良く、貴族によく使用されていた。みよしにただ1つだけある国の重要文化財は、現在瀬戸市の陶磁美術館に展示されている。この地域はみよしの猿投古窯とともに福谷城も戦国時代に織田と今川の争いの拠点だったので、非常に価値のある所であるため、それを観光に結びつけていけたらと考える。小学校の3、4年生の教材としても猿投古窯を利用している。猿投古窯研究会としてもDVDを作っている。これは教育委員会の一部に渡してあるのでご覧になりたい方はみていただきたいと思う。観光にも力を入れていただいて、この辺周辺の観光でまちを盛り上げていただきたいと思う。
3	福谷・男性	先ほど駅前開発の話もあったが、前の区長と市議員との三好ヶ丘駅前開発についての意見交換会をした。三好ヶ丘駅前に住む地権者として意見を言わせてもらった時に、計画ができた5年後10年後という話があったが、10年後を考えると駅前の地権者として何人の方が農業を頑張っているかという点が問題である。現状10年後には委託農業となり、自分で米を作る人が何人かというぐらい、後継者問題、高齢化問題が提起されていると思う。その時の計画に対する地権者の意見としては、もう少し駅前開発をもっと進めて欲しいという意見を市に出したと思うが、これを市としてはどのように地権者に答えていただけるのか。また、本当に三好ヶ丘駅前で農業を今やっている人の苦勞としては、県道の交通量が非常に多くて、その県道のまわりの農道にまで通過交通が入ってきている。そうすると私たちがトラクターを持って行くのも大変となり、そこで作業するのは本当に大変なことになる。 また、ゴミの問題も挙げられる。排水路にどれだけコンビニのゴミが落ちているか、空き缶が落ちているか、それが田んぼの中まで入ってくるのである。つまりその辺りも考えると、集積する人口、流動人口が多いから、当然ゴミの問題も出てくるし、農業をするには本当につらいものがある。後継者の問題も先が見えないので、総合計画を策定するにあたっては私たちの意見が出た部分のことも、もう少し考えていただきたいと思う。だから意見交換会で出した意見がどうなっているのかをお聞きたい。
4	福谷・男性	三好ヶ丘駅の関係意見が出たが、三好ヶ丘近辺、福谷地区に住んでいる方の意見で、違った観点からの意見が出ている。実はみよし市にはホテルがない。人口6万人都市でシティ型のホテルがないのは多分みよし市だけなのではないかと思う。結局、三好ヶ丘の方も親戚が来て泊まってもらうとなると、豊田か名古屋しかない。 また、ちゃんとした都市型のレストランいわゆる食事する場所がない。また、名鉄沿線で近辺両サイドに行くと浄水駅と三好ヶ丘駅、黒笹駅と、市町村単位で言うとみよし市が本当に空白地帯になっているので、もう少し住んでいる方々のこれからの生活に合わせいくと、もう少し駅前の使い方が、先ほどのご意見にもあったように、乱開発もされていけませんので、これからの10年間でどういったみよしの北の玄関としての役割を持ったような構想を立てていくという時期に入っているのではないかなど考える。そういった点や、皆さんが言われた考えを入れて、構想をしっかり立てていただきたい。
5	高嶺・男性	高嶺はご存知の通り40軒の行政区ということで、これまで続いているというわけですが、今後人口を増やすとか平たくして住宅地を増やすといった計画が出ているかどうか聞いておきたい。
6	福谷・男性	これからのみよし市の発展を、まず第一に考えていかないといけない。今現在トヨタ自動車の工場がある。またそれに向かっていろいろな協力工場がある。これからどうしたらよいか、みよしの住民がもっと幸せになれるのか、という考えをしていただきたい。近くですと浄水駅というところがございます。ここは元々つくばの田園都市のような研究都市を作りたいということで、当初の発想があった。地元の方から大反対があり、それでそれぞれの方が今は自分のところの土地を利用して色んなものを作って、そして生活してらっしゃるという形である。とにかくみよし市は、高い高層の建物が建てられるところが全然ない。これがこの辺の都市の中で、1番みよし市が劣っている点であると思う。だから、高層の建物が建てられるという形で、みよし市全体が発展していくような形をとらないといけないと思う。また、先ほど話があったように、駅の周辺に開発していくことが地主さんにとっては、市街化区域になって開発されていくようになると、はじめのうちは、収入がたくさん色んなところに入りますから潤うと思う。

No.	行政区・性別	意見等
6	前頁の続き	ただ、相続の時には税金がたくさん出ることになるが、そういったことも色々考えながらみよし市がこれからますます発展していくという形で計画を立てていただきたい。まず第一にそういうことで都市計画という形から、みよし市が、今私が申し上げたような高い建物が全然できない地域、みよし市は今現在非常に潤ってて良い市町村であるが、将来的にこれはどうなっていくか分からないから、今からいろいろな計画を立てていただいて、ますますみよし市が発展するような計画を進めていただきたい。
7	あみだ堂・男性	きたよし地区は自然が大変豊富である。なので、その自然の多い、生かせるという観点からまず1つは文教地域、並びにもう1つは自然の中で市民が戯れるような憩いの場というか、1つはキャンプなどもできるような自然の大きな公園、もう1つは医療型の老人ホームなどの施設の建設も検討いただきたい。
8	筋生・男性	今回は第2次総合計画とあるが、計画を連続的に進めていく上で、評価、反省は非常に大切な行為であると思う。PDCAサイクルのC、チェック機能についてどのように検証されたのかお伺いしたい。果たして第1次総合計画の中で積み残した問題はなかっただろうか、今お聞きしたところ、全く達成できてしまって、新しいところからリセットしてスタートするようにみえてならないが、計画は往々にしてその通りに進まないと思います。積み残した課題も多分できると思うが、そういうのが全く見えてなくて、はたして新しい時代の要請があるので、というふうにチャンネルと切り替えてスタートをしてよいものかどうかこれについてお尋ねしたい。 みよし市の計画であるので難しい問題だろうと思うが、河川の問題になると今度は県が関わってくる。あるいは国が関わってくる。そういう中で先ほどのお話にあった農業に関わっているのが、本当に魅力ある自然豊かな環境をどう残していくか大変私も関心が強いわけであるが、では筋生の地内から見たときに、境川が果たして魅力的な川になっているかどうか。必ずしもそういう状況になってない。ただ現実にはみよしの地域で流れる川であるが、県が関与していくとなかなか計画でそれを整備する、あるいは環境を改善するというのは難しいと思う。難しい中でもやはり地域全体から見れば県や国がと言っていたんじゃ魅力的なところまではできないと思うが、そういう問題に対してどのようなアプローチで進めようとしているのかご質問したい。
9	福谷・女性	住んでいるところが福谷の小宮であり、ちょうどインターチェンジから来る大きな道が里山を横断する形で今新しく通っているが、それによって今まで良い散歩道だったところが、大きな道が通ってしまっただけで危なくなってしまった。割とそれでも散歩されたり、子どもが学校に行ったり、先ほどの三好ヶ丘の開発という話もあったが、駅前に行くのにその道がスムーズに行くものから、みんな通ったりしている。 「緑とくらしを大切にすまち きたよし」ということで車優先ではなくて、住んでいる人が歩いて暮らしができるルートを考えていただきたいなと思う。その中でも福谷城の回りも公園の整備や、窯跡も東海学園の方にあり、距離的には近いが、やはりよく通るルートが散歩道としてぐるっと回れると思う。現在はどこかまで車で行って歩いていってとかそんな形になっていると思うが、高齢化の健康づくりという点においても、そういう散歩のルートを整備して欲しい。 三好ヶ丘は都市開発がきちんとされていて、遊歩道なども整っているが、地元では歩いて散歩しようと思うと安全に歩ける道につながっていないところが多いので、まちづくりの中で、福谷地区全体で安全な人の流れに関して考えてほしい。 また、先ほどのゴミの話で、大きい道が通る、脇道があつたりすると不法投棄が増えてきて、そういった点がはきたよし地区の課題と考える。
10	筋生・男性	後期高齢化で人口減少ということで、今出生率が1.8人という状態で、それでも多い方ということではあるが、2人以上産まないという人口が減るわけであり、そこでなぜ子どもが産めないかというやはり子育てにお金がかかることが1つの原因だと思っている。そこで学費とか医療費の無料化とかイギリス政策ですと医療費が無料となっているが、みよし市も他の県がやっていない学費を無料化する方向で進めていったらどうか。財源の話もあるが、そのためには消費税とか個人的にはよいと思うが、そのような計画はどうか。そうすることによって他の県からみよし市に住めば学費が無料だ、医療費が無料だ、と人口も増えるし、子どもも増えるのではないと思う。

No.	行政区・性別	意見等
11	福谷・男性	<p>東名三好インターチェンジの近辺に住んでいる者だが、最近運送会社などがかなり建ってきており、そういうものが建つに連れてトラックの路上駐車が非常に多くて、一度警察に言ったらそれは市役所に言ってくれ、市役所に相談したら警察に言ってくれとということがあった。なおかつ車で飲酒している。そういった時も警察に連絡したらちょっと今は行けないので20分ぐらいかかると言われた。豊田市の方から来るのか分からないが、そういった面で警察が少ないのではないかと感じる。交番はできたが、人数的な問題があるのか分からないが、そういった観点からすると「安全で安心して住めるまち」といえるのかどうなのと思ったので発言させていただいた。</p>
12	福谷・男性	<p>先ほど福谷城の話があったが、みよしの資料館に、福谷城の跡地の復元模型ができています。歴史的なことは他の方が言われたように、1555年に徳川四天王の酒井さんが城主になって、56年に織田側の柴田勝家により攻撃を受けたが、こちらで撃退している。その後1560年桶狭間の戦いで徳川家康が今川からこちらの織田と同盟を結んでしまうので、三河の最先端の福谷城の役割がなくなって、その後ぐらいに廃城になったのではないかとされている。現在、ちょうどNHKの大河ドラマがやってるが、同時代に向こうは井伊、こっちは酒井である。それくらいで城跡は福谷城があった後ぐらから石垣を積むようになっている。石垣を積む前の城であれだけしっかり残っている場所は本当に珍しいそうである。私も先日みよしの共同研究会に行つて、ちょうど福谷城の発表があったので聞いてきたが、地元に住んでいてそんな大事な城とは全然認識していなかった。竹やぶの中にただ城跡がある、それだけだとの認識だった。今度はそれが3haになって公園になっていくというという基本構想がある。</p> <p>それと公園に入る取り付け道路についてであるが、みよしの市民があそこを全員利用するとなると、先ほど小宮の方から問題提起が1つあったが、小宮団地に入る道が非常に狭く、最初の100m近くがほとんど1車線で、すれ違いができなくて緊急車両がほとんど通行できない道路である。先ほど市担当課の方から今計画してますよと言われたが、区民としては小宮の関係もあり、公園もあるので本当に早急に計画を進めて道路ができることを願っている。まあ区民を代表してそんな2点の観点から意見を述べさせていただいた。</p>